

活躍する中央OB・OG

佐々木 樹君(平成16年度卒業)
 明治大学 政治経済学部 地域行政学科
 体育会ウエイトリフティング部

Q、現在、大学ではどのような勉強をしていますか？

A、地域には環境問題やゴミの収集・焼却、福祉などたくさんの方が山積みになっている。行政の多様化した役割を学び、それぞれ解決すべき課題を研究・分析する地域運営を学んでいます。また、三年次からは興味を持った内容を専門的に研究する演習(ゼミナール)などで勉強にも出てます。

Q、大学でのウエイトリフティングの活動の様子を教えてください。

A、個人種目と思われがちですが、全員の団結力で全日本大学対抗戦優勝を目標にしています。全体練習は、月曜日～金曜日の17:00～21:00まで、土曜日は13:00～17:00まで、その他に自主練習なども行っています。上級生が下級生の競技指導を行い高いパフォーマンスを目指しています。また、道具の大切さや挨拶などの礼儀なども重んじています。部の教訓としては「文武両道」「質実剛健」です。

Q、ウエイトリフティングをやりうと思ったのはなぜですか、またウエイトリフティングの魅力は何ですか。

A、私が高校に入学したときはウエイトリフティングという競技は全く知りませんでした。新入生歓迎会の富樫嘉文先生の部紹介でのインパクトに惹かれたのがきっかけだと思っています。

競技の魅力は、どのスポーツでも一緒だと思いますが、自分自身の努力が実を結び納得できる試合が出来た時だと思います。ウエイトリフティングは、「重量」という数字が出ることで、記録が伸びた実感を持てる点も魅力だと思います。

Q、中央高校の生徒にメッセージをお願いします。

A、一つは、勉強や部活動など高校生活を後悔せずに過ごしてほしい。二つは勉強もスポーツも出来る人はどちらにもよく努力しているので、努力の大切さを知ってほしい。

富樫先生は尊敬できるすごい人なので、ウエイトリフティングに興味がある人は迷わず入部してください。



時代は中央

(第9号)

発行
 山形県立鶴岡中央高等学校
 校長 山岸 文章
 発行日
 平成19年8月28日(火)

部活動紹介

ソフトボール

本校ソフトボール部は、現在3年次生7名、2年次生3名、1年次生8名、計18名で活動しています。

練習内容は主に、キャッチボール、トスバッティング、マシンバッティングなどの練習を行い、大会前には、各自が自分の弱点に合わせた強化練習をしています。また、ノックなどの守備練習や、ボールをしっかり捉えるためのティーバッティング、走塁練習も行っています。練習中は、みんなで声を掛け合って、明るく元気に活動しています。

顧問の先生は松田大樹先生と小松孝蔵先生です。時には厳しい指導を受けていますが、強くなるためには、厳しい指導が必要だと考え、頑張っています！

今年の成績は、地区高校総体では、2位、県高校総体では、1勝し、ベスト16位に入ることができました。これまでは、地区総体で3位、県高校総体では1勝もできなかったのが、過去最高の成績となりました。また、国体地区予選で優勝することができました。今年は1年次生がたくさん入部し、戦力が上がったことがよい結果につながったのだと思っています。

今後の目標としては、自分に厳しく、お互いを高め合う楽しい部活にしたいと思っています。また、年々技術もレベルもアップし、さらに上位の結果を狙いたいと思います。



編集後記

新しい年度がスタートしました。2007年度もよろしくお祈りします。『時代は中央』第9号は、「資格取得状況」、「合格・決定先一覧」や「総合学科の紹介」などを取材しました。本校は特に総合学科において各系列の特色を活かした仕事をめざす生徒がたくさんいます。今後も本校ならではの特色を学校外に情報発信していきたいと考えています。

なお、今回は発刊が遅れたこととお詫びいたします。

問い合わせ先

山形県立鶴岡中央高等学校
 〒997-0017
 山形県鶴岡市大宝寺字日本国410
 TEL 0235-25-5724

ホームページアドレス <http://www.tsuruokachuo-h.ed.jp>
 メールアドレス kouhou@tsuruokachuo-h.ed.jp

広報担当：金谷 伸一、井上 祐、小沼 佳奈子

快晴に恵まれたスポーツテスト

全校一斉で開催しました！



★インターハイでも活躍★

弓道部
 五十嵐 健文(鶴岡三中出身)
 ウエイトリフティング部
 藤原 裕史(余目中出身)
 アーチェリー部
 菅原 利恵(鶴岡四中出身)



